

●契約の解除「クーリングオフ」に関する事項

- ① お客様は、本書面を受取後8日以内に当サロンへの書面による通知で契約解除(クーリングオフ)をすることができます。
- ② お客様がクーリングオフについて当サロンの事実と異なる説明により誤認され、または当サロンへ不実告知による誤認書面または威迫により前項の期間内にクーリングオフをできなかった場合、当サロンが改めてお渡しするクーリングオフの説明書面を受取後8日以内は書面による通知でクーリングオフすることが出来ます。
- ③ 前項の期間内にクーリングオフをされなかった場合、当サロンが改めてお渡しするクーリングオフの説明書面を受取後8日以内は書面による通知でクーリングオフすることが出来ます。
- ④ クーリングオフはお客様が通知の書面を発信(発送)された時点で効力が生じます。
- ⑤ クーリングオフの場合、当サロンは損害賠償又は違約金は請求いたしません。また既にご利用済のサービスにつきましても対価を請求いたしません。前受金を頂いている場合は速やかに全額を返還致します。
- ⑥ サービスの利用をクーリングオフされる場合、ご購入頂いた商品(エステティックサービス契約書記載の関連商品)の購入もクーリングオフすることが出来ます。但しその商品が開封された又はその全部もしくは一部が利用もしくは消費された場合(当サロンが無断で開封、利用または強要した場合は除きます)はクーリングオフが出来ません。
- ⑦ 商品の購入をクーリングオフされる場合もその旨を書面により通知ください。商品のクーリングオフも通知書面の発送(発信)時に効力が生じます。商品のクーリングオフにつきましても、当サロンは損害賠償または違約金を請求いたしません。引き渡し済み商品の引き取りにかかる費用は当サロンが負担します。またクーリングオフ対象となった商品の代金を既に頂いている場合は、速やかに全額を返還致します。
- ⑧ クレジット契約の場合、クレジット等をご利用の場合の精算は、各クレジット会社所定の方法によりますので、規約など詳細をご確認ください。

【クーリングオフ通知書面例】

(申し込み先サロン宛)

年	月	日	付けの	サービス利用および	購入の申し込みをクーリングオフするので通知致します。
年	月	日		住所	
				氏名	

●契約の中途解約に関する事項

- ① 上記のクーリングオフができる期間が過ぎた後は、サービスの利用を将来に向かって解除(中途解約)することが出来ます。
- ② 中途解約の場合、お客様には既に利用されたサービスの相当額及び(解約損金)として解約により通常生ずる損害額又は契約の締結及び履行のために通常要する費用をご負担頂きます。具体的には、下記の算式により清算金を算定し、清算金額を超える前受金を頂いている場合は、当サロンより差額を速やかに返還いたします。前受金が清算金額に足りない場合は、お客様に不足金額をお支払い頂きます。この不足金のお支払いが遅延した場合には、法定利率による遅延損害金が加算されます。

清算金＝契約総額(注1)－(利用済サービス相当額(注2)＋解約損料(注3))

(注1) 契約総額＝サービス利用申込時の全体価格(商品の代金を除く)

(注2) 利用済サービス相当額＝1回あたりの施術料金×利用済回数

(注3) 解約損料＝(契約総額－利用サービス相当額)の10%相当額又は2万円のいずれか低い方

- ③ クレジット等をご利用の場合の精算は、各クレジット会社所定の方法によりますので、規約など詳細をご確認ください。
- ④ 商品の購入についても、中途解約が出来ます。その場合お客様は次の額をご負担頂きます。前受金がこの額に足りない場合は、不足金額をお支払い頂きます。不足金のお支払いが遅延した場合には、法定の利率により遅延損害金が加算されます。
 商品を返還いただく場合：通常の使用料相当額(ただし、販売価格－返還時の価格が大の時はその額)
 商品の返還がない場合：商品の販売価格
 商品引き渡し前の場合：解約事務手数料として5千円

●割賦販売法に基づく抗弁権の接続に関する事項

お客様がお支払いにクレジットカードを利用される場合には、割賦販売法第29条の4第2項(同法第30条の5第1項において準用する場合を含む)の規定に基づき、当サロンに対して生じている事由をもって、クレジットカード会社に対抗すること(いわゆる「抗弁権接続」)ができます。詳細につきましてはクレジット会社の契約書をご覧ください。